

2026年3月4日

報道関係 各位

名古屋商科大学ビジネススクール

「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業 ～Xプログラム～」

～中間成果報告シンポジウム（ウェビナー）を開催～

「MBA × データサイエンス教育」による次世代リーダー育成の成果と展望を共有

名古屋商科大学は、文部科学省「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」において推進してきた「MBA × データサイエンス」ダブルディグリー教育課程について、2026年3月18日（水）に中間成果報告シンポジウム（ウェビナー）を開催いたします。

本事業は、海外提携校との連携によるダブルディグリー制度を通じて、経営学とデータサイエンスを融合した高度専門人材育成を目的とする文理横断型大学院教育プログラムです。支援期間5年間の中間年度にあたる本年度において、これまでの教育成果と社会的意義を広く共有するとともに、産業界・学术界・修了生の視点を交え、ダブルメジャー型大学院教育（「MBA × データサイエンス」教育）の成果と将来展望について議論します。

基調講演には、CVC Japan最高顧問の藤森義明氏を迎え、「経営とデータサイエンスの融合が切り拓く次世代リーダー像」をテーマにご講演いただきます。

■ 開催概要

日時：2026年3月18日（水）15:00～16:30
形式：オンライン（ウェビナー）
主催：名古屋商科大学ビジネススクール

■ 主な内容

- 中間成果報告
- 基調講演
- パネルディスカッション
- 総括・今後の展望

参加費

無料

申込方法

下記申込フォームより事前登録をお願いいたします（締切：3月15日）。ご登録後、3月16日までに参加用URL（ウェビナー接続情報）をメールにてお送りします。

【参加申込フォーム】 <https://forms.gle/dRtHCcGrgXoosASi9>

■名商大ビジネススクールについて

土日のみでMBAを取得可能な教育課程（日本語・英語）をはじめ、税理士養成課程など、社会人を対象とした実践的なケースメソッドによる経営教育を展開しています。三大国際認証（AACSB、AMBA、EQUIS）を全て取得した国内唯一のトリプルクラウン校として、世界標準の経営教育を東京、大阪、名古屋で実施。世界のトップビジネススクールで構成するPIMの正会員であり、大学やビジネススクールに関する世界三大ランキングとして知られるQS社によるEMBA、MBAならびにMiMランキングにおいて国内第1位にランクインするなど、国際的に高く評価されています。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

名古屋商科大学ビジネススクール

担当：事務局長 早川（名古屋） 広報 前田（名古屋）

電話：052-203-8111 Email：mba@gsm.nucba.ac.jp Web：<https://mba.nucba.ac.jp/>

